



平成 29 年 9 月 21 日

各 位

上場会社名 福 島 工 業 株 式 会 社  
代 表 者 代表取締役社長 福 島 裕  
(コード番号 6420 東証第一部)  
問合せ先責任者 取締役管理本部長 日 野 達 雄  
(T E L 06-6477-2011)

### 調査報告書に基づく再発防止策と経営責任の明確化に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 8 月 14 日に公表しました「当社大型パネル冷蔵設備案件における不適切な原価処理等の調査結果に関するお知らせ」に記載の通り、社内調査委員会より調査報告書を受領した後、社外の専門家（弁護士法人大江橋法律事務所所属の弁護士）からの提言に基づき再発防止策を検討してまいりました。その結果、本日開催の取締役会において下記の再発防止策を決議いたしましたのでお知らせいたします。

今後は、下記の再発防止策を実行し、皆様からの信頼の回復に努めてまいりますので、何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 不適切な原価処理等が行われた原因

今回の不祥事は、エンジニアリング事業部門の大型パネル冷蔵設備販売においてのみ発生しており、その原因は、以下の通りと認識しております。

- ① 大型パネル冷蔵設備販売における受注案件の進捗管理、請負工事発注の承認、契約・注文書等の押印、相手方の押印を経た文書の保管・管理、納品、支払いまでの管理・統制機能の不備
- ② リスク管理の意識およびコンプライアンス意識が特定の部署において欠如していたこと
- ③ リスク管理体制の脆弱性

#### 2. 再発防止策について

##### (1) 業務プロセスの再構築

##### ① 業務フローの見直し

請負工事における受注案件の進捗管理、発注の承認、契約・注文書等の押印、相手方の押印を経た文書の保管・管理、納品、支払いまでの管理・統制機能を再構築するため、販売稟議による承認の仕組みを導入し、大型パネル冷蔵設備販売事案特有の追加・変更等による進捗状況の変化を管理できる仕組みに変更いたします。また、エンジニアリング事業部門の仕入発注権限を技術部門に移管し、営業機能と発注機能を分離することで、権限を明確化し、

牽制機能を強化いたします。

## ② 印章管理ルールの見直し

社印の不適切な使用による不正を防ぐため、印章管理及び押印ルールを見直し、適時適切に発注行為が行われる仕組みを再構築し、運用を徹底いたします。契約書、見積書、注文書、注文請書への押印手続きを見直し、承認者と押印担当者の責任、権限を明確化いたします。また、押印文書を適切に保管するとともに押印記録簿を整備し、定期的な内部監査で状況を確認いたします。

## (2) コンプライアンス意識の強化に向けた取り組み

### ① 大型パネル冷蔵設備事案の承認プロセスの構築

大型パネル冷蔵設備事案において物件検討会議を新設し、販売価格、予定原価、受注形態、法的側面等の受注審議及び進捗管理を行い、合理的かつ総合的な判断による承認プロセスを構築いたします。

### ② 役職員向けのコンプライアンス研修の実施

入社時のコンプライアンス研修に加え、役職員向けのコンプライアンス研修を実施し、不正防止に対するコンプライアンス意識の醸成に取り組んでまいります。

### ③ 内部通報制度の拡充

従来 of 内部通報制度に加え、より広くリスク情報の提供を受けるために、弁護士等を窓口とした外部通報窓口を設置いたします。また、下請法やコンプライアンス対応の観点も踏まえ、定期的取引先へのアンケート調査を実施し、取引の実態調査や意見照会の機会を設け、不正行為が実行かつ隠匿されない内部監査体制の充実を図ります。

## (3) 法務機能の強化

### ① 法務リスクを所管する部門の強化

法令を遵守した経営を推進するため、法務部門を強化し、契約・訴訟・建設業法をはじめとした法務リスクに対応できる体制を構築いたします。

### ② 重要な契約のリスク管理強化

高額な契約、その他重要な契約、特殊な契約は、事前に外部専門家の意見を踏まえた上で、取締役会で審議いたします。

## 4. 関係者の処分と経営責任について

当社は、今回の事態の重大性について厳粛に受け止め、本事案の関係者を社内規定に基づき厳正に処分するとともに、経営者の管理監督責任を明確にするため、以下の通り取締役の報酬を減額いたします。

代表取締役社長	福島 裕	報酬月額30%減額	3ヵ月
取締役副社長	福島 亮	報酬月額30%減額	3ヵ月
専務取締役	福島 豪	報酬月額20%減額	2ヵ月
取締役	水谷浩三	報酬月額10%減額	2ヵ月

株主・投資家の皆様、市場関係者の皆様及び取引先の皆様に、多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを心より深くお詫び申し上げます。

以上